

平成25年1月30日

## 原料費調整制度に基づく平成25年3月検針分のガス料金について (鴻巣中南部地区)

東京ガス株式会社  
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成25年3月検針分の単位料金を、平成25年2月検針分に比べ1m<sup>3</sup>(45MJ)につき0.09円(消費税込)下方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年10月～平成24年12月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に32m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で平成25年2月検針分と比較して、3円(消費税込)ガス料金が下がります。

平成25年3月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～20m <sup>3</sup>	料金表B 21～80m <sup>3</sup>	料金表C 81～200m <sup>3</sup>	料金表D 201～500m <sup>3</sup>	料金表E 501～800m <sup>3</sup>	料金表F 801m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	735.00	810.60	894.60	936.60	1,461.60	2,301.60
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	146.11	142.33	141.28	141.07	140.02	138.97
調整単位料金 2月 (円/m <sup>3</sup> )	146.20	142.42	141.37	141.16	140.11	139.06

### 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	平成25年 2月	平成25年 3月	増減
適用料金(円/月)	5,368	5,365	▲3

\* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

	平成24年9月～平成24年11月 の平均 (2月検針分)	平成24年10月～平成24年12月 の平均 (3月検針分)	対前期 差額
平均原料価格 (a)	65,380	65,260	▲ 120
LNG	64,920	64,570	▲ 350
LPG	79,750	86,190	6,440
基準平均原料価格(b)	66,180		
差額(a-b)	▲ 800	▲ 900	▲ 100

\* LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。

\* 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

#### <原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

##### ■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && 64,570 && \times 0.9658 \\ + & \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && 86,190 && \times 0.0336 \end{aligned}$$

65,257.69

↓(10円未満四捨五入)

65,260 円/t

##### ■ 原料価格変動額の算定

$$65,260 \text{ 円/t} - 66,180 \text{ 円/t} = \text{▲ 920 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

▲ 900 円/t

##### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>あたり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = \text{▲ 900 円} / 100 \text{円} \times 0.0861^*$$

$$= \text{▲ 0.78 円} \quad (\text{小数点第3位切上げ})$$

\* 変動額100円につき単位料金を0.0861(0.082×1.05)円調整します

#### <標準家庭における影響>

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 32m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	平成25年 2月	平成25年 3月	増減
適用料金(円/月)	5,368	5,365	▲ 3

#### \* 標準家庭料金の計算方法

鴻巣中南部地区

本体料金(税込) = 基本料金(810.60円)

+ 調整単位料金(143.11円) + ▲ 0.78 円) × 32m<sup>3</sup>

料金改定時の基準単位料金(税込) ↑ ↑ 単位料金調整額(税込)

・ 小数点以下切捨て

#### [参考]

##### 原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格(66,180円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0861円(0.082円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が105,890円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は105,890円としてガス料金の調整を行います。